

EVENT 103 MARKETING

発行所：株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABCビル 4F-A
TEL03-6721-5303 sofufu@event-marketing.co.jp

TAKE FREE

www.event-marketing.co.jp



展示会 開催宣言！
第 97 回東京インターナショナル
ギフト・ショー春 2024 ほか
芳賀 信享さん

今年の航路、どうとろう



地下鉄の地上出口付近で、行ったり来たりしても、不審な目で見ないでほしい。スマホの地図アプリを使っても、地上に出た直後は自分の位置や向き正確に表示されないこともあり、道に迷う。それが方向オンチってもの。

最近、地図アプリにライブビュー機能というやつがこっそり追加され、周辺の建物をカメラで撮ると AR のように「こっちですよ」と案内してくれるようになっていた。

これで迷子のない生活に！と思いきや、次の日も右往左往した。スマホの持ち方を調整しながら歩くのが難しく、うまくいかない。逆に早く着きすぎて結局近くをウロウロして時間を潰すこともあった。

課題解決に優れたビジネスマンは、目の前のことから一度視点を外して、本来の目的や現状を整理することからはじめるという。

僕の目標は迷わずに行くことではなく、お客さんと良い打合せをすること。ちょっと迷子になったって、かわいい猫ちゃんや出会ったり、おいしいそうなご飯屋さんを見つけたりして、気分をアゲてからお客さんのところに行った方がいいかもしれない。

時間内にちゃんと着くために地図アプリも引き続き使うけど、道しるべは1つでなくてもいい。駅の周辺案内地図を見たり、迷った先で人に聞くのもなんかステキだ。

今回の特集では 2024 年の動向を展示会主催者の方に聴き、データを読んで、編集部のお考えもまとめた。読者の皆さんが地図を手に航路を探すときの灯台になればいいと思う。

(編集部：田中 力)

オンラインでも オフラインでも、
**ビジネスイベントのお悩みは
イベントレジストにお任せください！**



申込受付を統合管理

- ・ウェブ事前受付、オンライン決済
- ・イベントへのスマートチェックイン
- ・動画、ライブ配信の申込者のみの視聴制御



ワンストップで対応可能

- ・企画 ・会場手配 ・デザイン / 施工
- ・運営進行 ・撮影 / 映像 / ライブ配信
- ・申込サイト制作



ビジネスイベントの実績多数

- ・カンファレンス ・セミナー ・展示会
- ・ウェビナー ・オンラインイベントなど



イベントレジスト株式会社
<https://eventregist.com>

資料請求・お問い合わせ
contact@eventregist.com



2024 年の動向を聴く

昨年 2023 年はイベント開催制限も解かれ、対面式でのイベント開催スタイルで多くのイベントが開催、企業のマーケティング活動にも体験型や、コミュニケーションを重視したプログラムが戻ってきた。今特集では、「イベントマーケティング 2024 年動向を聴く」をテーマに、主催者に聴く展示会動向、データから読む医学系学会・国際会議など、2024 年におけるイベントマーケティング、MICE イベントのいまをお届けする。

展示会主催者に聴く

一般社団法人日本能率協会
産業振興センター
センター長

丸尾 智雅さん



開催スタイルについて

開催スタイルはリアル重視。オンライン展は業界特性にあう展示会のみで開催。

2024 年の動き

中止していた展示会の復活。ビジネスマッチングだけでなく業界の未来を提案する発信強化。システム化の推進。

イノベーション促進と持続的な発展へ

小会展示会は、日本の産業界の発展に寄与する大義のもと開催しております。国や地域、企業、立場を超えて人々が集い、繋がり、協調して課題解決をしていく、それがイノベーション

促進となり持続的な発展につながると確信しております。

DX に向けて

- ☐来場者登録システム(無人受付含む)
- ☐マッチングシステム
- ☐オンラインイベントプラットフォーム
- ☐webアンケート
- ☐出展者向け申請フォーム
- ☐現行以外のSNSツール

注目の展示会（新規展示会）

「みどりの食料システム EXPO」「持続可能なプラント EXPO」「九州みどりの食料システム EXPO」「スマートライフ+」

展示会主催者に聴く

株式会社イノベント
取締役代表執行役社長

堀 正人さん



弊社ではこれまでも新しい展示会の立ち上げに積極的に取り組んでまいりましたが、2024 年も新規展示会が 2 本決定しています。

1 つ目は、9 月 25 日（水）・26 日（木）にマリンメッセ福岡で開催を予定している 第 1 回 [九州] 半導体産業展です。台湾 TSMC 社の熊本への進出をはじめ、今非常に注目を集めている九州地区で初めて行われる半導体産業に特化した展示会で、昨年 9 月の開催発表以降、各所から大変大きな注目を集めております。2 つ目は、10 月 29 日（火）・30 日（水）に Aichi Sky Expo（愛知国際展示場）で開催を予定している FOOD STYLE Chubu 2024 です。これまで東京・大阪・福岡そし

て沖縄でも開催をしてまいりました FOOD STYLE の中部地区版で、中部地区の出展社・来場者はもちろん、行政や会場など様々な皆様から大きなご期待をいただいております。

このほか、昨年開催した展示会すべてが規模を拡大して開催できることが確実な状況となっておりまして、弊社の使命であり、また願いである「人と人、企業と企業を繋ぎ、世の中により良い変化を！」の実現に向け、今年も着実に歩を進めてまいります。

注目の展示会（新規展示会）

「第 1 回 [九州] 半導体産業展」「FOOD STYLE Chubu 2024」

資源は、まわる。
昭栄は、まわす。

昭栄美術は2024年
一歩新しい未来を創るための
取り組みを進めてまいります

2024年3月 JAPAN SHOP 出展決定

SHOEI
THINK YOUR VISION

東京本社
〒104-0044
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー25F
TEL/03-5148-6651



すべて
仮設のチカラ
で実現できます！！

- ・楽しい空間作り
- ・仕事帰りにふらりと憩いの空間
- ・週末に家族で楽しめる場所
- ・遊休地の活用 etc...

エア・バレス

N コンテナ

テラスカフェ
テーブル・チェア

テーブルハウス

バレル噴水

総合レンタル業のバイオニア
西尾レントオール株式会社

〒108-0022
東京都港区海岸 3-20-20 ヨコソーレインボーラインポーター 1F
TEL : 03-5765-2400

HP・お問い合わせはこちら

展示会主催者に聴く

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
事業共創部

トレードショー事業局 局長

長谷川 裕久さん



今年、弊社が主催する展示会は新規展示会を含め、22本になります。

開催形式としては、基本はリアル展示会を重視しながら DX サービスも提供するというスタンスを今年は推進していきます。

振り返ると、オンラインでの開催は2020年7月「Super City / Smart City OSAKA」の初開催を皮切りに、主催・共催展示会でも実施し、2022年からはハイブリッド形式へと移行してきました。コロナ禍を経て、リアルの展示会に参加せずにインサイドセールスだけで充分活動できるという方もいらっしゃると思いますが、やはり展示会は実物・実機を軸として会話のキャッチボールができる1対1のマーケティングの場です。2024年は、よりリアルを重視した開催形式のなかで、会場での行動データを活用し、会期後のコミュニケーションへと継続できるようなマッチングサービスの展開を加速していきたいと思っています。

また、DX 対応については、AI を含めたマッチングサービスのような効率化だけでなく、新しい体験をする楽しさも提供していきたいと

考えています。その一つが、「MICE Plus」というサービスです。空港からの相乗りサービスや、手荷物配送サービスで手ぶらで移動できる、スマホ完結のMaaSサービスで、1月31日からの「nano tech 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議」をはじめとする展示会でも導入します。気になっていたけど、未体験という方にはぜひお試しください。

マッチングや未来のサービスなど、展示会での体験を少しずつ進化させていながら、感動的な出会いや発見、そして展示会ならではのユニークな体験価値とビジネスが生まれる場にしていきたいと思っています。

DX に向けて

☐ web上でのChatbot/FAQツール

注目の展示会（新規展示会）

「WELL-BEING TECHNOLOGY 2024」

展示会主催者に聴く

インフォマ マーケッツ ジャパン 株式会社
代表取締役

クリストファー・イブさん



全世界で15種類の専門市場で450以上のB2B イベントを主催するグローバルメディア企業の Informa Markets。日本で展開するインフォマ マーケッツ ジャパンでは、今年も美容・健康・栄養・ヘルスケア・製薬・ジュエリー、製造・機械・機器、海事・運送・ロジスティクス、メディア・エンターテインメントの市場でBtoB 展示会を展開します。

昨年からのトピックスとしては、初開催した「山梨ジュエリーフェア」を今年も、継続します。「BARI-SHIP パリシップ」を含め、産地・製造地での展示会には意味があります。それは、バイヤーが歴史を目で見て、ストーリーが繋がることです。また、「SEA JAPAN」「コールセンター / CRM デモ & コンファレンス」「CPHI Japan（国際医薬品開発展）」「食品開発展」など、いずれも規模が拡大しており、2019年に比べても増加傾向にあります。日本は海外輸入は他国に比べると大きくはないですが、国内生産・消費がコンスタントであることが強みです。

コロナ禍で一時は90年代のインターネット

台頭、web2.0の時のように展示会はオンラインに置き換えられるのではと懸念しましたが、2つ分かったことがあります。一つはオンラインのみのフォーマットは成功しない、BtoBに置いてはFace to Faceが可能になると強い揺り戻しがあるということです。

こうした経験を経て、よりバイヤーとセラーのマッチング効率化に向け、DX を推進しています。マッチングやデータ分析のシステム「Lead Grab by Informa」を自社開発し、日本では今秋以降に導入されます。

DX に向けて

- ☐ 来場者登録システム
- ☐ マッチングシステム
- ☐ イベント公式アプリ
- ☐ 出展者向け申請フォーム
- ☐ 現行以外のSNSツール
- ☐ 生成AIの活用

「Lead Grab by Informa」



注目の展示会（新規展示会）

「山梨ジュエリーフェア 2024」



JSS は
施設警備
航空保安警備
イベント警備
身辺警備
車両誘導
保安警備の
プロフェッショナルです。

そこには笑顔がある

株式会社 JSS
TEL 0120-277-179

03-5806-4071
東京 神奈川 千葉 大阪 宮城 info@j-ss.jp

Deeply Immersive Experience



最近、よく耳にするようになった「イマーシブ空間」は、イベントやエンターテインメント空間はもちろん、店舗やオフィス、教室など、多くのシーンで、高い体験価値を提供することができます。私たちはそのイマーシブ空間を様々な課題解決に活用できると考え、イマーシブ空間の創造をゴールとするのではなく、お客様のゴールを達成するためのツールのひとつとしてご提案いたします。

SYMUNITY GROUP

SYMDIRECT TEP-S TRINITY ARIK VENTURES SymX Inc. PRESSTONE SWAG Tasc Service

展示会主催者に聴く

TSO International 株式会社
マーケティング＆プロモーション部門
副部門長

高田 あゆみさん



今年、弊社では新規の展示会 11 件を含む、39 件の展示会を開催します。展示会のハイブリット開催やオンラインを活用したマッチングなど、約 3 年試行錯誤しながら取り組み、評価もいただきましたが、2023 年にコロナの行動規制なく開催したリアル展示会には出展者・来場者からの成果、喜びの声、次回への期待が圧倒的に多くあり、商談成果が圧倒的に高かったとの評価をいただきました。

リアルとオンラインそれぞれのメリットや、変化する顧客のニーズももちろんあるので、リアルを主体に DX 化で決済と与信、そしてコミュニケーションを円滑にするためにオンライン商談を組み込んでいくのが理想とし、出展者・来場者がさらに成果に繋がるような展示会に進化するための DX には特に力を入れて行こうとしています。オンラインである程度の情報収集ができることになったため、リアルな展示会に求める目的や成果がよりはっきりしたのだと思います。ニッチな展示会ほどのその傾向にあるため、展示会に差が出てくるポイントでは無いかと思います。

コロナ禍を経たことで、価値観や市場やビジネスモデルが変化したことは世の中の皆が感じていることだと思います。人の動きが戻りつつあることに安心するのではなく、5 年後、10 年後を予測し、その時に核となる産業を考えて展示会を作ることがより一層必要になる一年だと感じます。自分達の強みを打ち出すことはもちろん、新しいサービスを作る必要もあります。次のステージに成長し、展示会業界に寄与できるようにしていきます。

DX に向けて

- ☐ 来場者登録システム(無人受付含む)
- ☐ web上でのチャットボットツール
- ☐ webアンケート
- ☐ 出展者向け申請フォーム(オンライン管理)
- ☐ 現行以外のSNSツール導入予定
- ☐ 生成AIの活用(デザイン制作、チャットボット、多言語対応など)

注目の展示会(新規展示会)

CAFERES WEST 2024・エンターテインメントビジネス EXPO・地方創生ツーリズム EXPO・RV・キャンピングカー EXPO・発酵食品 EXPO・フェムテック製品 EXPO

リアル重視が進む今年の展示会開催
新規展や、既存展の多地域展開で拡大傾向に

営業活動やマーケティングの DX が進み、オンラインセミナーやカンファレンスの開催が一般化してきた。一方で、実機を手にとって確認できること、深い体験提供ができること、円滑なコミュニケーションが可能なことなどから、展示会をはじめ BtoB、BtoC のイベントは会場でリアルに開催されるように戻ってきた。2023 年はリアルイベントの大きさが実証された 1 年だった。

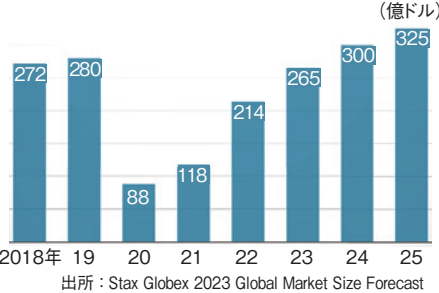
本特集でヒアリングした展示会主催企業のいずれもが、今年は新規展示会を実施予定、または既存展の開催規模を拡大する見込みとなっており、展示会のリアル回帰の傾向は継続、加速しそうだ。

各社の DX 化も進んでおり、展示会事業の業務効率化だけでなく、出展者へのサービス向上にもつながっているようだ。さらに今後も AI や新しい技術の導入に積極的だ。

海外の展示会産業においても、回復傾向は続く見込みだ。CEIR(展示会産業研究センター)によると 2023 年の第 2 四半期の BtoB 展示会は同センターの総合指数で前年比 21.8% と急増し、出展者の商談機会やビジネス情報のニーズを満たすために展示会に戻っているとしている。

また、コンサルティング会社スタックスに

図 世界の展示会市場規模予測



よると、2023 年の主要 19 地域の展示会市場は 265 億ドル、2024 年には 2019 年を上回る 300 億ドルに回復と予測。同調査では「デジタルツールは、対面式展示会を強化する補完的なもの」としている。

イベントのトレンドはリアル回帰だが、その姿は、DX により進化をしたものになりそう。いまイベント業界の喫緊の課題となっている、急激な需要増による人材の不足も DX によって補い、さらなる深い体験提供と、顧客のマーケティング活動に寄与するデジタルデータでイベントの価値を高めていこう。デジタルがリアルイベントに置き換わるのではなく、リアルの中にデジタルが組み込まれるようになってきた。

今年のイベント産業界は新たなステージへの第一歩となる。(編集部)

M.I.C.E 全体を網羅した

国内唯一の MICE 総合国際展示会

出 展 者 募 集 中

早期申込受付中(2月末締切)



Japan MICE EXPO 2024

2024 10.17 (Thu.) ▶ 18 (Fri.) インテックス大阪

構成展示会 | Japan MICE デスティネーション EXPO / MICE 開催支援 EXPO

主催

Japan MICE EXPO 2024 実行委員会(公益財団法人大阪観光局、株式会社大阪国際会議場、一般財団法人大阪国際経済振興センター)

mice-expo.jp

お問合せ

Japan MICE EXPO 2024 事務局(インテックス大阪内)
TEL. 06-6612-8203 Email. info@mice-expo.jp

イベントの成果を
最大化する

イベント・アーカイブス



取材 記事作成 写真撮影 動画撮影 ニュース配信

イベント専門出版社の取材力と発信力、撮影・編集のプロフェッショナルとのネットワークを活かし、自社セミナー、新商品発表会、展示会出展などの、プロモーションの様子を再編集し、アーカイブ・編集することで、イベントの出展効果を最大化できます。

イベント・アーカイブスについてのお問合せは

株式会社 MICE 研究所

〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9 ABC ビル 5 F
TEL 03-6721-5303 / info@event-marketing.co.jp
https://www.event-marketing.co.jp

データから読む「医学系学会」

「若手医師の学会所属等に関する意識調査」
株式会社Jストリーム
営業本部 カスタマーリレーション部
ソリューションセールス2課



動画の制作、配信を行う株式会社Jストリームは、昨年「若手医師の学会所属等に関する意識調査」を実施、12月5日に調査結果を公開した。

同社では、オンライン学会、学術集会向けにCMSサービス「Webinar Stream」等を提供。医学系学会の総会／学会開催や、国際シンポジウムなどで活用された実績を持つ。

今回の調査について、黒崎勝也さん（営業本部 カスタマーリレーション部）は、「医学関

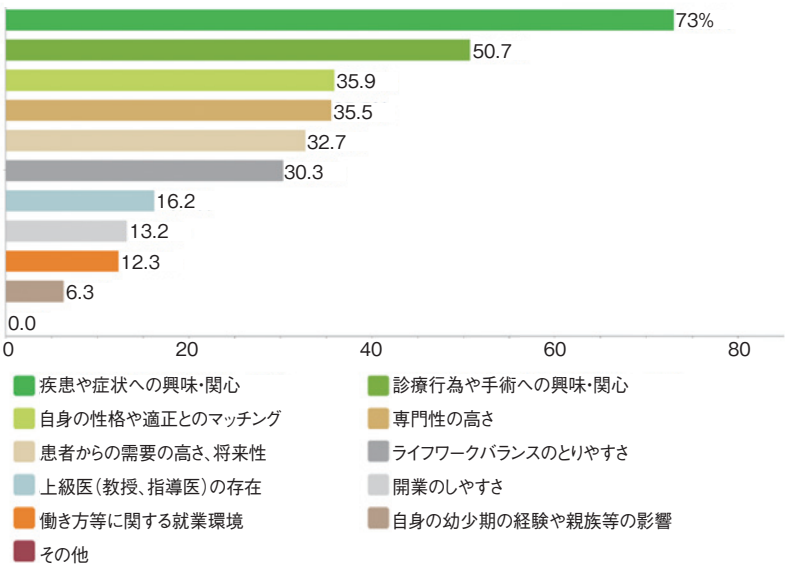
連学会では、会員数の維持・増加に絶えず努めることで、将来を見据えつつ安定的な運営基盤を実現できる」とし、特に事業計画として若手の確保を挙げる学会が少なくないことを受け、調査対象を医学部卒後3～10年目の若手医師としたと説明する。

また、2018年4月に導入された新専門医制度により、専門医の認定と養成プログラムの評価・認定を統一的に行うこと、2022年4月からはサブスペシャリティ領域専門医制度の

図2 調査からの提言:「専門医に関連した内容を中心に、医師のステップに合わせた情報発信を」



図1 専門とする診療科を選択した理由(複数回答可)



認定開始など医師の専門性向上やキャリア形成のため段階的な制度設計が必要なこと、といった新制度後の実情がある。

「学会所属の状況や、入会のタイミング・理由、活用状況を若手医師からヒアリングした結果を踏まえ、学会内で広報・PR業務に携わる方や情報発信に悩んでいる方の一助になれば」と黒崎さんは話す。

また、調査結果には改めて気づきが多くあったと話し、例えば、「専門とする診療科を選択肢した理由」については、7割以上が「疾患や病状への興味・関心」、5割以上が「診療行為や手技への興味・関心」との結果だった。これに対して「事業継承の観点から、ある程

度選択肢は絞られているのではと予想していたが、想定以上に広く捉えており、研修内容の詳細な情報発信など、訴求の仕方によっては選択肢となり得る余地がある」と考察する。

調査からは、専門医の取得・更新やそれに関する情報は若手医師にとって非常に関心が高く、メリットに感じやすいことが推測される。情報・機会の活用意欲も高い研究に取り組む医師にとっても適切な情報発信でアプローチすることを提案する。若手医師の確保という課題解決に取り組む学会や学術集会の企画・運営を考える事務局・PCO関係者にとっても貴重なデータとなっている。

データから読む「国際会議」

「2022 年 JNTO 国際会議統計」
JNTO

昨年12月14日に発表された「2022 年 JNTO 国際会議統計」では、2022年に日本で開催された国際会議の開催件数は、前年比19.1倍の553件となった。参加者総数は、前年比5.9倍の325,752人（うち外国人参加者数33,787人）で、コロナ禍からの着実な回復を見せている。

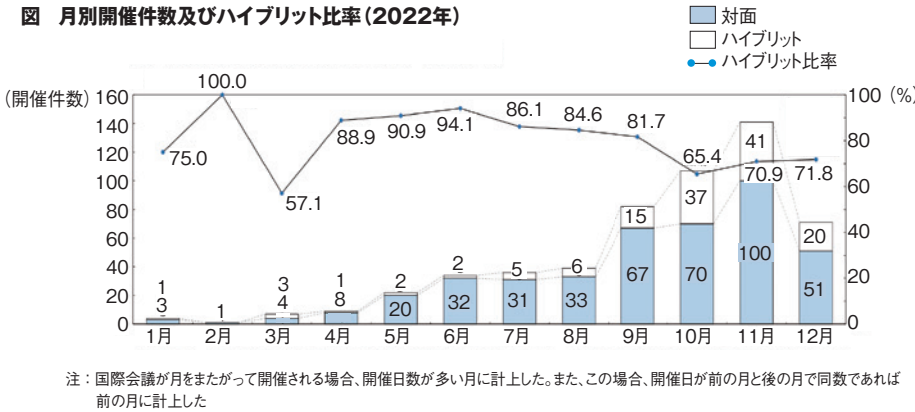
ただ、2019年比では、開催件数は84.7%減、参加者総数が83.7%減であり、コロナ前の開催件数には及んでいない。

開催形態について注目すると、図表では対

面とオンラインを併用するハイブリッド形式で開催された国際会議件数は420件で、全体の75.9%を占めている。

関係者へのヒアリングによると、2023年には対面式での開催が少しずつ回復していること、また、「訪日外客数（2023年12月および年間推計値）」では、2019年同月比108.2%となる2,734,000人と新型コロナウイルス感染症拡大後で単月過去最多となるとともに、12月として過去最高を記録したことなど、こうした市場動向が後押しし、開催形式の選択肢も増

図 月別開催件数及びハイブリット比率(2022年)



えていることから国際会議の開催件数自体の伸びが期待される。

2023年5月に決定された「新時代のインバウンド拡大アクションプラン」で、科学技術・自然・医療・社会分野等に係る国

際会議への外国人参加者数を2割増加など、日本における国際会議の新たな目標が明記されたことを踏まえ誘致活動・開催促進が積極的に展開されそうだ。

展示会 イベント スケジュール は Web で 無料 の

イベントマーケティングウェブサイトへ
<https://www.event-marketing.co.jp>

9月～12月の展示会・イベントスケジュール

東京・名古屋・大阪・神戸・京都版

10月の展示会・イベント

全国版

2020年9月の展示会・イベント・国際会議スケジュール (全国版)

9月1日～2日 「オンラインに実装」 MarkaZine Day 2020 Autumn
9月2日～3日 第9回日本流通化協会学術大会立派な国際会議
9月2日～4日 第1回Japan Marketing Week (東京・名古屋・大阪・神戸・京都版)
9月2日～4日 第1回Japan Marketing Week (東京・名古屋・大阪・神戸・京都版)
9月2日～4日 アドバイ・デイズ 10th Special Daysベルギー国際会議
9月2日～4日 第17回Spring-4国際会議国際会議国際会議
9月11日～12日 国際会議国際会議国際会議国際会議国際会議

10月1日～4日 Maker Faire Tokyo 2020東京デジタルサイト
会場：東京デジタルサイト・日本橋
主催：東京デジタルサイト・日本橋
公式サイト: <https://makerfaire.jp/2020/>
入場料金(前売)1,200円 / 当日1,500円
開催地: 東京都中央区日本橋区日本橋2-3-1 (日本橋区日本橋2-3-1)
会場: 日本橋区日本橋2-3-1 (日本橋区日本橋2-3-1)
会場: 日本橋区日本橋2-3-1 (日本橋区日本橋2-3-1)
会場: 日本橋区日本橋2-3-1 (日本橋区日本橋2-3-1)

イベマケスケジュール5つの特長

- ① 無料、登録不要で、いつでもアクセスできる。
- ② 一覧表と詳細表示が切り替えできる。
- ③ 月ごと、地域ごと、毎週のスケジュールが確認できる。
- ④ 展示会以外のイベント情報も掲載
- ⑤ イベント情報の掲載も無料

運営会社: 株式会社 MICE 研究所

展示会 開催宣言！

第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024 第15回LIFE×DESIGN / LIVING & DESIGN 2024 第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024

2926社が出展 昨春を上回る規模で開催



株式会社ビジネスガイド社
代表取締役社長
芳賀 信享 さん

昨年12月には訪日外客が2019年同月比108%でコロナ後初の単月過去最多となるなど経済回復の兆しが見えるなか「第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024」を含めた4つの展示会が同時開催に展開される。各展の見どころや注目すべきポイントをまとめた。

「第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024」は2月6日（火）から2月8日（木）までの3日間、東京ビッグサイト（東展示棟1～6ホール、西展示棟1～2ホール、アトリウム）で行われる。

同時開催展には、暮らし方から住まいをデザインする、リノベーションのための見本市「第15回LIFE×DESIGN」、トータルインテリアの国際見本市「LIVING & DESIGN2024」、地域のプレミアムフードが集まる、品質・ライフスタイル志向の食の見本市「第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024」を実施する。

今回、同時開催展を含め2926社（海外：16の国と地域から325社）が出展。昨年春を

上回る規模での開催となる。

「商店建築」とコラボ企画も

会期中にはテーマイベント「ギフトの魔法で愛を贈り、世界の輪を拓けよう Part II」が開催され、記念日やレジャー、エシカル、リフレッシュをキーワードに商品が発信される。

展示イベントには「昭和ポストモダン～イマドキのレトロ雑貨たち～」、「快暮らしの便利グッズ」、「備えプロダクト Showcase」を実施。また、「Ready to Export！」では海外への販路開拓を進める出展品が集中展示される。

同時開催展の「第15回LIFE×DESIGN」は「アクティブライフを実現する、新しい暮らし方のデザイン」をテーマに、デザイン & ク

ラフト、日本のモノづくり、リノベーション & ライフスタイルなどに分かれ、764社が出展する。

また、「LIVING&DESIGN2024」では新しいデザイン家具やインテリアの新製品との出合いが提供され、商空間の老舗月刊誌「商店建築」とのコラボレーション企画も実施される。

「第35回グルメ&ダイニングスタイルショー春2024」は、515社が出展し、「健全なカラダとココロをつくる、素敵なフードギフトの提案」がテーマ。地域商工会の連携による逸品企業・商品が注目を集め、農産品を使った加工食品や地元の話のフードギフト、名店スイーツなどが展示される。

来場者には無料送迎バスや会場巡回シャ

「第97回東京インターナショナル・ギフト・ショー春2024」

「第15回LIFE×DESIGN」
「LIVING & DESIGN2024」

「第35回グルメ&ダイニング
スタイルショー春2024」

会期：2024年2月6日（火）～8日（木）
会場：東京ビッグサイト（東・西展示棟）
主催：株式会社ビジネスガイド社



「LIVING&DESIGN2024」では商空間の老舗月刊誌「商店建築」とのコラボ企画も

トルが用意され、招待状持参者にはギフト・ショーオリジナルステンレスボトルが毎日先着1000名にプレゼントされる。

第97回東京インターナショナル ギフト・ショー[®] 春2024

テーマ：ギフトの魔法で愛を贈り、世界の輪を拓けよう Part II

招待状 受付中!

会期
2024年2月6日(火) 7日(水) 8日(木)
10:00～18:00(最終日は17:00まで)
※流通関係者のみ対象です。一般の方はご入場できません。

会場
東京ビッグサイト
(東展示棟・西展示棟)
東京都江東区有明3-11-1

同時開催

東京インターナショナル
The 15th **LIFE×DESIGN**

The 35th
GOURMET & DININGSTYLE SHOW Spring 2024

LIVING & DESIGN
住まいと暮らしのリノベーション TOTAL INTERIOR
HOUSING HOTEL CONTRACT

ぜひ、ご来場ください！招待状 請求は、こちらから <https://www.giftshow.co.jp>

スマートフォンから →

パソコンは公式HPから →

主催：(株)ビジネスガイド社 〒111-0034 東京都台東区雷門2-6-2 ギフトとビル
インターナショナル・ギフト・ショー事務局 TEL 03-3843-9851 FAX 03-3843-9850

博覧会・展示会の企画に参画させて下さい。

飯田電機工業株式会社

<https://iidae.jp>

お問い合わせは、下記事業所へ

- イベント事業本部 〒136-0082 東京都江東区新木場1-8-21
TEL 03(3521)-3522 FAX 03(3521)3524
- 千葉事業所 〒261-0025 千葉県美浜区浜田2-38 幕張ビル101号
TEL 043(273)2441 FAX 043(273)2531
- 池袋サンシャイン事業所 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-14 文化会館3F
TEL 03(3982)-9551 FAX 03(3982)9564
- 大阪事業所 〒550-0011 大阪府西区阿波座1-9-9 阿波座パークビル
TEL 06(6543)2880 FAX 06(6543)2884
- 本社事業本部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7 表参道IDAビル3F
TEL 03(3409)3333 FAX 03(3409)0104
- 本社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-7
TEL 03(3409)3331 FAX 03(3409)3827

70

100%

処理能力 需要

電力

今回のギフト・ショーも盛り上がりそうだね。

“お陰様で 70 周年”

ギフト・ショーも
BACKSTAGE も
電力設計と施工で、
成功に貢献します。

株式会社 鈴木電機

〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-12-5
TEL 03(3842)8201 (代) FAX 03(3845)3040
URL : <http://www.suzukidenki.co.jp>



マカオ MICE が 選ばれる 5 つの理由

ファミトリップレポート ー前編ー

昨年 10 月 30 日～ 11 月 3 日、サンズ・チャイナ（金沙島中国有限公司）は、中国のマカオ特別行政区にて「Sands Lifestyle #ReDiscover Macao 2023」ファミトリップを開催した。世界中の MICE メディア関係者に加え、著名な MICE バイヤー、旅行代理店、ビジネスパートナーなど、150 名を超えるゲストが参加した。“マカオ MICE が選ばれる 5 つの理由”として前編・後編に分けて紹介する。（取材・文＝酒井統史）



約 600 室全室スイートの The Londoner Hotel

マカオの年間訪外客数は、コロナ直前の 2019 年には延べ 3,940 万 6,181 人であったが、2020 年は 589 万 6,848 人に急落した。2021 年は 770 万 5,943 人まで回復したものの、2022 年は対前年 26.0% 減の 570 万 3,339 人と、3 年間低迷が続いた。

2023 年 1 月 8 日に中国の水際措置が大幅緩和され、以降インバウンド旅客数は急回復し、今年 1～9 月累計では前年同期比 356.6% 増の 1,992 万 8,168 人となっている。

2023 年 9 月末現在、マカオで営業中のホテル数は 137 軒、供給客室数は 4.57 万室。このうち 5 つ星ホテルが 4 軒増の 37 軒で、供給客室数は全体の 59.7% を占める 2.73 万室となっている。

2023 年 9 月のマカオのホテル宿泊客数は 113.5 万人で、このうち中国本土からの旅客が 81.3 万人と多数を占めており、ほか香港から 17.8 万人、台湾から 3 万人と続く。日本人旅客は約 6,900 人となっており、これら周辺国と比べ非常に少ないことがわかる。これからのマカオ来訪が期待されるところだ。

このファミトリップの初日マカオ政府観光局長マリア・ヘレナ・デ・セナ・フェルナンデス氏の開発方針について説明を行った。

マカオの新たな開発モデル「1+4」は、観光・レジャー産業の多角的な発展を目的としており、それにプラスして、健康やウェルネス、金融サービスや革新的テクノロジー、展示会とコンベンション、商業と貿易、文化とスポーツ、などの新興産業の発展促進に重点を置いている。

また、マカオの統合型リゾート・レジャー企業 6 社（カジノ利権者）は、今後数年間で非カジノサービスの提供を強化するという政府の方針に従い、総額 1,188 億パタカ（約 2 兆円）の投資を行う予定だ。これは、コンベンションと展示会、エンターテインメント、スポーツイベント、芸術と文化、ヘルスツーリズム、テーマアトラクション、美食、コミュニティツーリズム、海洋観光などの分野において、海外需要の開拓を行っていくということだ。



MICE フォーラム



ツアーの 2 日めには、MICE フォーラムが開催された

「イベントプロフェッショナルの視点から見たイノベーションとテクノロジー」

セッション 1 では、「イベントプロフェッショナルの視点から見たイノベーションとテクノロジー」（写真上）と題して、テクノロジーが MICE 体験においてどのような役割を果たすか、会場とイベント体験の両方の観点からのテクノロジーのトレンドについてパネルディスカッションが行われた。

Jindal Steel & Power Ltd. のロヒト・ランバ氏は、「これからの MICE 産業は、これからもっともっと良くなっていくのではないかとわくわくしております。コロナが落ち着いたときに、最寄りの 7 つの都市に集まり、それらをオンラインで繋いで、1 万 5 千人が一緒にミーティングしたことがあります。また、東京では、会社の CEO がホログラムで登場し、本当にそこにいるようにお話をすることができました。とてもユニークで面白い経験となりました」と未来への期待を示した。

Prestige Global Meeting Source のマーシャル・ジョーンズ氏は、「テ

クノロジーにおいて、データは非常に重要な役割を持っていますが、そのデータを利用する AI は本当に人々をつなげることを支援することができると思います。参加者が本当に知りたいこと、行きたいイベントを推薦してくれる、顔認識で飛行機に乗れるようになる、互いのコミュニケーションを円滑にしてくれる（例えば、自己紹介をその相手に合うように書き換えてくれるなど）」と語った。

また、Master Electricians Australia のシャロン・マクレンランド氏は、「私たちは、常にクライアントと効果的にコミュニケーションしていくという努力をしていますが、クライアントが、何が好きで何が好きじゃないのかというのを理解していくことが大事ですね。そしてそれに合わせて私たちは提案をしていく、ということを努力しています。それらを AI でコントロールしていることができます。そしてセールスにつなげることができますよね」とコメントした。

「人材確保の観点から見るモチベーションとスキルの磨き方」

セッション 2 では、「人材確保の観点から見るモチベーションとスキルの磨き方」と題し、昨今の人材確保の難しさ、コロナ前と現在の求められる人材の違い、従業員の自己啓発

への取り組みなど、議論が行われた。

Global Business Travel Association のピーター・コー氏は、「コロナが終わり、少しずつ需要は戻ってきました。それは素晴らしい

と思います。しかし、すぐに人材の労働条件の問題に気づきました。もともと、長くホテル業界で働く人は少ないというデータがあります。経験者が去り、新しい人を雇わねばならず、トレーニングはしっかりなされているのか、そして効果的に疑問を持つようになりました。新しいトレーニングが必要なのです」と教育革新の必要性に言及する。

PCMA の Ms. Florence Chua 氏は、「ビジネス旅行では、ホテル、フライト、考慮すべきことはたくさんありますが、それだけでは十分ではないと感じます。実際には部屋を掃除したり、サービスをする人材が必要です。AI などのテクノロジーでカバーすることはできません。この業界を見てきて、人に代わるものはまだ見つかっていないと思います。

しかしながら、どうしてスタッフの収入はこんなに低いんでしょう。コロナ禍は、再度、この問題を浮き彫りにします。人材・才能を維持するために、この問題を解決しなければいけない」と、コロナ前から続く給与の問題を提起した。

Macao Institute for Tourism Studies (IFTM) のシェリー・タン博士は、「コロナ後、学生の何人かからはもうオンラインはやめてくれないか、という意見もありました。これは、face to face の授業を再開する原動力になりました。顔を見て授業をするというところは、様々なケーススタディ、プラクティスに繋がります。

例えば、インターンシップ。そんなプログラムに参加することをおすすめします」と、成長を望む若い人材にエールを送った。



宿泊先の The Londoner Hotel

今回の宿泊先となった、The Londoner Hotel は、マカオのコタイ地区にあるサンズコタイセントラルの 5 つ星のホテル。ブリティッシュデザインをモダンにアレンジし、アートコレクションをアクセントに、プレミアムなロンドンを体験できる場となっている。この The Londoner Hotel は開業初年度の 2021 年に、権威あるフォーブス・トラベルガイド 2023 で 5 つ星を獲得している。

The Londoner Hotel は、約 600 室の全室スイートとなっており、75 m²の「ルイ・スイート」と「ヴィクトリア・スイート」、113 m²の「ウィンザー・

スイート」が用意されている。

客室に入ると、ギャラリーのようなホワイエがあり、落ち着いたグレー、クリーム、ベージュを基調とした豪華かつ実用的なリビングエリアには、エレガントなチェスターフィールドソファと、革製アームチェアが配置されている。大理石の床には、ダークカラーのカーペットと繊細なタータンチェックのラグが敷かれ、壁にある絵画や写真などのアート作品のセレクションは、クラシックなロンドンの風景とともに、英国のポップアート文化の雰囲気を出している。



ルイ・スイートのリビングルーム

日本の MICE ブランドを世界に発信

Japan MICE EXPO 2024 出展者募集

10月17日と18日の2日間、インテックス大阪で MICE 総合国際展示会「Japan MICE EXPO 2024」が開催される。公益財団法人大阪観光局、株式会社大阪国際会議場、一般財団法人大阪国際経済振興センターが実行委員会を組織。現在、出展者を募集している。

昨年12月15日には出展募集説明会を実施し、開催趣旨、開催概要、構成展示会、出展規約などを公開した。同展は、2022年12月に初開催した MICE EXPO in Kansai をブラッシュアップ、日本の MICE ブランドを世界に発信すると同時に、日本の MICE 市場へのゲートウェイとして、MICE 全体をカバーした国内唯一の MICE 総合国際展示会として実施される。

2025年の大阪・関西万博、2030年(予定)のIR開業など、新たなテーマを加えながら今後も開催を続け、アジア MICE のプラットフォームを目指す。

「Japan MICE デスティネーション EXPO」と「MICE 開催支援 EXPO」で構成され、120社・団体175小間の規模で展開する予定。入場無料で4000人の来場を見込んでいる。

同時期には、日本食糧新聞社主催のFABEX 関西、日本経済新聞社主催の日経メッセ大阪2024が開催されており、集客面での効果も期待できそう。

MICE の 4 分 野 の う ち、M (Meeting 企業等の会議)、I (Incentive Travel 報奨・研修旅行)、C (Convention/Conference 国際機関・団体、学会等が開催する会議) をカバーするのが、「Japan MICE デスティネーション EXPO」。

地方自治体、コンベンションビューローほかDMO、ホテル、旅行会



MICE EXPO in KANSAI 2022 の会場

社などのサプライヤーが出展。国内の学会主催者やPCOほかMICEプランナーの来場誘致を行うほか、PCMAやSITEなどの業界団体関係者、海外有力MICEバイヤー(30人程度を予定)も招致する。海外バイヤーにはFAMトリップを実施して、会期前後に各都市で視察も行う。

展示会・イベント分野は「MICE 開催支援 EXPO」として、展示会場・イベント会場運営事業者、イベント企画・運営会社、施工・ディスプレイ会社、音響・映像・照明会社、レンタル・リース会社などが集まる。大手展示会主催者や企業のイベント担当者の来場を予定している。

特別企画としてピッチイベントも実施。各デスティネーションの出展者がチームを組み、ホステッドバイヤーに対し3分のピッチと10分のフィードバックを実施するというもの。会期中の商談を促すだけでなく、各社のMICE資源のブラッシュアップにつながる貴重な機会となりそう。ピッチは展示会主催者向けのものも企画されている。

そのほか、SDGs 特別コーナーは持続可能な MICE 運営を促進するために、各出展者のサステナビリティ

に関する取組を広く発信する。また、MICE Leader Summit は10本のセミナーやシンポジウムを計画している。

会期初日の夜にはレセプション Osaka Night も実施。ホステッドバイヤーやセミナー講師など国内外の MICE キープレイヤーと交流できる。

出展料はスペースのみが1小間27万5000円(早期申込25万3000円)、パッケージブースが1小間38万5000円(早期申込み35万2000円)。申込み期限は6月14日、早期申込は2月29日までとなっている。最新情報や出展資料は公式サイト(<https://mice-expo.jp/>)からダウンロードできる。

開催概要

名称: Japan MICE EXPO 2024

構成展: Japan MICE デスティネーション EXPO MICE 開催支援 EXPO

会場: インテックス大阪 6号館 A

主催: Japan MICE EXPO 2024 実行委員会
(公益財団法人大阪観光局、株式会社大阪国際会議場、一般財団法人大阪国際経済振興センター)

小藪千豊さん主催 e スポーツ親子大会

メタバース和歌山のマップも使用し開催



フォートナイト下手くそおじさんこと小藪千豊さんも体験

和歌山県を拠点にバス・タクシー・旅行サービス事業を展開するユタカ交通株式会社と、一般社団法人和歌山新城下町 DMC が共同運営するメタバース和歌山実行委員会は、2024年1月21日、1月27日、1月28日、4月14日の4日間、吉本興業所属の芸人・小藪千豊さんが主催する e スポーツ親子大会「第4回 親子大会 featuring Fortnite」にて、和歌山マップを使用したエキシビジョンマッチを開催する。

企画背景として、メタバース和歌山実行委員会は、「メタバース上での仮想体験型観光コンテンツ提供を行う観光 DX 事業『METAVERSE WAKAYAMA (メタバース和歌山)』の一環として、フォートナイト

内に和歌山城や JR 和歌山駅前、市内の繁華街『新内 (アロチ)』を再現したマップを制作している。小藪さんには、自身の Youtube チャンネル「フォートナイト下手くそおじさん」でいち早く「和歌山城 BATTLE」を体験していただき、フォートナイトユーザーの視点で感想をいただいた」と経緯を説明。

親子のコミュニケーション活性化を目的とした大会では、親子でのゲームプレイを通じて会話の幅を広げ、コミュニケーションの機会を提供するとし、「このイベントを通じて全国のフォートナイトユーザーに和歌山城マップを広く認知してもらい、地域振興への一翼を担っていく」と話す。

「メタバース・リテラシー・ガイドブック」を公表

一般社団法人日本デジタル空間経済連盟は、2024年1月19日、「メタバース・リテラシー検討委員会(以下、検討委員会)」でとりまとめられた「メタバース・リテラシー・ガイドブック」を公表した。

「メタバース・リテラシー・ガイドブック」特設ウェブサイトではガイドブックのほか、90秒でわかる概要動画なども掲載している。

ユーザー向けガイドブックは、10

個のテーマから構成され、3層構造となっており、特に初心者ユーザーの役に立つよう、メタバースで実際に行われているファクト、それに対するアドバイスがイラスト付きでわかりやすく解説されている。

事業者向けガイドブックは、ユーザー向けガイドブックの内容に加え、各テーマに対して事業者がどのような対応を検討できるか、考えられる対応策を記載している。

EVENT MARKETING

FREE PAPER

読者Profile

大手メーカー・メーカー

▶年間イベント件数: 約20件
デジタルマーケティングと
オフラインを組み合わせて
販促とファンづくりに

製薬会社 ミーティングプランナー

▶年間イベント件数: 100件超
業界のファーストムーバーとして
異業種のトレンドを知り
講演会に活かしたい

IT 企業向け マーケティングサポーター

▶年間イベント件数: 約150件
イベントマーケティングに関わる
テクノロジーやツールについて
情報収集したい

毎月30日発行

定期送付申し込み

発行所: 株式会社 MICE 研究所
〒105-0004 東京都港区新橋 5-12-9
ABCビル 5F
TEL03-6721-5303
sofu@event-marketing.co.jp



特集

イベントマーケティングのトレンドを
国内外の事例や動向から分析し、
メーカー・イベントの
皆さんと共有します。



国内・海外ニュース

ツールや
テクノロジーの最新情報、
開催直前概況・
事後レポートなどを
紹介します。



コラム

幅広い視野と独自の視点、
経験をもつ
著名人が執筆します。



インタビュー

リアルコミュニケーションを
楽しくをテーマに
話題の方々ほか、インバーター、
イベントメーカー、
主催者の声を収録。



調査・レポート

効果測定や開催状況の集計、
効果最大化の手法など、
face to faceを科学する
レポートをお届けします。